

ikekids コミュニケーション

病院理念：患者様に、心あたたかな医療を提供する。

患者様に、質の高い最善の医療を提供する。

患者様の権利と責務

- 1) 平等で質の高い最善の医療を受ける権利
- 2) 患者様の安全が確保されている権利
- 3) 患者様の医療について情報が得られる権利
- 4) 患者様が治療など自らの意思で選択決定する権利
- 5) 患者様のプライバシーおよび尊厳が保たれる権利
- 6) QOL（生活の質）や生活背景に配慮された医療を受ける権利
- 7) セカンドオピニオンを求める権利
- 8) 病院規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務



骨髄バンクとは

骨髄移植は、臍帯血移植や末梢血幹細胞移植などを含め造血細胞移植と総称されます。鹿児島県で初めて骨髄移植を成功させたのは鹿児島大学病院小児科で、1992年の8月のことでした。16歳の重症再生不良性貧血の患者様に、弟さんから骨髄血を採取して移植しました。移植後骨髄は正常となり、病気も治り現在は社会人として元気に生活しております。

このように白血病や血液疾患などの一部は骨髄移植をはじめとする造血細胞移植を必要とします。しかし、造血細胞移植にはHLA（エイチ・エル・エー）という白血球の型が合わなければうまくいきません。このHLAが合う可能性は同胞が最も高いのですが、それでも通常の1/4の確率です。先程の鹿児島県での最初の骨髄移植の患者さんにはこのように、弟さんとHLAが合ったので移植できましたが、兄弟の中に患者さんとHLAが合う人がいなければ、両親をはじめ他人からHLAの合う人を探さなければなりません。兄弟以外からHLAの合う人を見つけるのは大変な労力と経費がかかります。造血細胞移植が必要な病気は時間的な余裕もあまりありません。HLAの合う人を探している間に命を落とすこともあります。そこで考え出されたのが骨髄バンクというシステムです。

世界で最初に骨髄バンクが出来たのは英国です。ウィスコット・オールドリッチ症候群という先天的な血液難病を患ったアンソニー・ノーラン君の母親のシャーリー・ノーランさんは医師から骨髄移植しかアンソニー君が助かる方法はありませんと告げられ、兄弟・家族のHLAの検査をしましたがアンソニー君と合う人はいませんでした。そこでドナー・プールというシステムを考えて1974年に世界で初めての骨髄バンクができました。しかし、それでもアンソニー君と合うHLAのドナーは見つからず、7歳で亡くなってしまいました。

日本では1991年に公的骨髄バンクができ、英国より30年も遅れて1993年に骨髄バンクを通じての最初の骨髄移植が行われました。鹿児島県では1995年に骨髄バンクでの最初の移植が行われました。

11歳の男の子でしたが、バンクにHLAが一致する人が見つかって移植を行い、血液難病も治り、現在成人となり元気に生活しております。

このようにHLAの一致する家族のいない患者様のために骨髄バンクは大きな力となり、生きる希望を与えてくれるものです。これまで骨髄バンクで移植を受けた患者様は全国で20,747人います。2017年5月末現在で、移植を待っている患者さんは3,565人で、ドナーの登録者は472,856人です。骨髄バンクで、ドナーが見つかるのを待っていて、過去5年間に移植を受けられなかった患者様は1,655人もいて、さらに

待っている間に亡くられたり、移植ができる状態ではなくなった患者様は過去5年間で286人もいます。1人でも多くの患者様に移植ができるよう骨髄バンクへの理解と協力がまだまだ必要と思われます。

骨髄バンクのドナー登録は鹿児島市内では県赤十字センター、献血ルーム天文館で行っています。お問い合わせは鹿児島県健康福祉局保健所保険予防課保険対策係（TEL099-803-6929）です。

すべての子どもたちにB型肝炎ワクチンを！

※なぜ今、B型肝炎ワクチン接種が定期接種となったのでしょうか？

B型肝炎ウイルスに感染すると、急性肝炎を発症して治癒する場合と、持続感染して生涯ウイルスを持ち続ける場合があります。（ウイルスを持ち続けている人をキャリアと言います。）キャリアは、肝硬変や肝癌を発症することが多いことがわかっています。

今まで日本では、免疫の働きの未熟な乳幼児時期の感染以外はキャリアにならないタイプのウイルスが主流でした。しかし、最近、乳幼児期を過ぎてからの感染でもキャリアになるタイプのウイルスが増えてきたのです。すべての子どもが、肝炎ウイルスに感染しないよう、予防することが大切です。

※B型肝炎ウイルスはどのような経路で感染するのですか？

以前は、輸血やキャリア妊婦からの母子感染によるものがほとんどだと考えられていましたが、それらは輸血前のスクリーニングや母子感染予防事業で予防できるようになりました。現在は、**唾液や、体液からの感染が注目**されています。キャリアである父親からの感染、集団生活の中での感染、また思春期以降の性交渉での感染などが、主な経路と考えられています。

※定期接種対象者でない場合、いつ接種するのがよいのでしょうか？

年齢の制限はなく、いつでも接種可能です。任意接種となり、計3回です。

★入院、外来のお支払いが自動精算機で出来るようになりました。
お支払いは現金とクレジットカードの2種類がございます。

《育児サロンのご案内》

7月 「親子クッキング」

講師：池田病院 富宿 みずえ先生
日時：7月29日（土）
13:30～16:00
場所：りぼん館 参加費無料
要予約 募集人数8組

8月 「幼児期のテーブルマナーのおはなし」

講師：田中 辰子先生
日時：8月12日（土）
14:30～16:00
場所：池田病院 第2別館2階
参加費無料 要予約 募集人数12組

★詳しくはチックタック童夢館までお尋ね下さい。

社会医療法人 董仁会 池田病院

住所 西田1丁目4-1 ☎252-8333

★診療時間★

平日診察時間 朝 9:00～夜 9:00
日曜日診察時間 朝 9:00～昼 1:00

※受付時間は、診療終了30分前までです。

★予防接種と乳幼児健診★

2014年7月1日より予防接種と健診は、月・火・水・木・金曜日になりました。

＜乳幼児健診＞ 10:00
11:00

＜予防接種＞ 13:00
14:00
15:00

※乳幼児健診の時間帯に予防接種も一緒に受けられます！！
接種忘れはありませんか？

※予防接種・乳幼児健診・栄養相談は予約制です。

★チックタック童夢館 ☎255-3737

質問・ご相談等ありましたら、受付または、お電話にてお尋ねください。

★週間担当医・チックタック童夢館の予約状況が左記のQRコードからご覧になれます。



QJ00542/ISO9001:2008

